

ドライブハロー 二フ。回オート装置



取扱説明書

型 式 KL27R-HRG20

●適応ドリームハロー

NSG10/20
NRG10/20 タイプ
NMG10/20
NMT10

●適応トラクタ

クボタ ▶ KT 20~30/210~300/215~305 T 240D/245D/265D Bb 260
KL 21~50/210~550/225~555
KL 245D/275D/285D/315D/345D/395D/435D/475D/515D/555D
KL 24R/26R/27R/28R/31R/34R
L 27/33/46/270D/300D/330D/34H/315D/345D/465HD
GL 350/400/430/470/530
GL 19/21/23/25/26/27/29/32/33/35/40/43/46/53
GL 200/220/240/260/280/300/320/268/338/368/418
GL 201/221/241/261/281/301/321/277/337/367/417/467

ヒタチ ▶ TZ 20~30/210~300/240S/215~305
NX 19~53/200~320/338/368/418/350~530
NX 201~321/277/337/367/417/467
NTX 21~50/210~550/227~507/55/300S

ホンダ ▶ TX 240~320/201~321/212~332/213~333

ニュー▶ F 2100/2200/2300/2100KL/2200KL/2100KLH/2200KLH
ホランド▶ 2100KL/2200KL
T 2100KL/2200KL

8171 371000

△注意

この製品を安全に、また正しくお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をお読みください。

- 間違えた使い方をすると事故を引き起こすおそれがあります。
- お読みになった後は、必ず製品の近くに保管してください。

本製品の使用目的

- このオート装置は、ハローのレーキの動きをセンサで感知し、その信号をトラクタに伝え、ハローの深さの調節を、トラクタの油圧コントロールでおこない、耕深を一定に規制するものです。使用目的以外の作業には、決して使わないでください。
- オート装置は、決められたトラクタ型式と作業機の型式に合うように設計してあります。それ以外での使用はしないでください。
- 本文中のハローの名称は、ドライブハロー、ウィングハローの両方を示します。

安全に作業をするために

△注意

- トラクタの取扱説明書「油圧コントロール」の項をよく読んでください。
- 作業機の取扱説明書をよく読んでください。
- オート装置の調整をするときは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。
- オート装置の調整をするときは、トラクタの駐車ブレーキをかけ、PTO変速レバーを「中立」の位置にしてください。
- オート装置の調整で、作業機を上げ下げするときは、周囲の人や物に注意してください。
- オート装置の調整中に、突然作業機が上下するおそれがあります。十分注意してください。
- トラクタのまわりや作業機との間に、人が入らないようにしてください。
- オート装置の調整がすんだら、適正な工具を使い、確実にボルト・ナット類を締め付けてください。守らないと、傷害事故や機械の損傷につながります。

組立

オート装置の組付けは、部品表を参照して組立ててください。文章中の番号は部品表の番号です。

△注意

●オート装置を組付けるときは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。守らないと、ケガや機械の損傷の原因になります。

●オート装置を組付けるときは、ハローのスタンドを使用し、レーキをフリーにしてください。

- (1) 土引きハンドルを解除し、レーキをロックしないで代かき作業状態にしてください。
- (2) レーキが他のものにふれていないで、自然に垂れ下がっているようにしてください。

「WASシリーズのウィングハローは、中央レーキの6ページ図の位置に①止ピンHR8を取付け、②平座金③割りピンで抜け止めをします。③割りピンは④の穴へ取付けます。

補足

WBS、WGS、WRSシリーズのウィングハロー及びNSG10/20、NRG10/20、NMG10/20、NMT10シリーズのドライブハローには、止ピンHR8が装備されています。

2. ハローの耕耘部カバー中央より左側にあるカラーキャップを外し、そこへ④センサアーム台を⑤ボルト⑥ばね座金で取付けます。
3. ⑦プッシュロッド415を①止ピンHR8へ取付け、⑨割りピンで抜け止めをし、⑦プッシュロッド415のもう一方を④センサアーム台の下記の穴へ取付け、⑫Rピンで抜け止めをします。

	HRH		
WRS-10	WAS	型ハロー	⇒ ①
	WBS-05		

NSG	WBS-00		
NRG	WGS	型ハロー	⇒ ②
NMG	WRS-00		
NMT			

4. ⑬センサ受けに⑬カラーを入れ、⑬ボルト⑬平座金で、④ヒッチアームLまたはヒッチアームWBLまたは④ヒッチアームLの内側へ取付けます。

5. ⑬ネジ付ロッド260または⑬ネジ付ロッド300または⑬ネジ付ロッド420を⑬センサ受けへ取付け、⑬平座金⑨割りピンで抜け止めをします。

補足

- ④ヒッチアームL、ヒッチアームWBLの場合で、NSG、NRG、NMG、NMT、WAS、WBS-05、WRS型ハローは⑬ネジ付ロッド260を、WBS-00、WGS、HRH型ハローは⑬ネジ付ロッド300を使用してください。
- ④ヒッチアームLの場合は、⑬ネジ付ロッド420を使用してください。
- ⑬ネジ付ロッド260には、⑧ロッドタンブラを⑬平座金⑩小形ナットで組付けてあります。⑬ネジ付ロッド300または⑬ネジ付ロッド420を使用する場合は、⑬ネジ付ロッド260より⑧ロッドタンブラ等を外して組替えてください。
- ネジ付ロッドの長さ調整は、次の「調整のしかた」の「i」を参照してください。

6. ⑧ロッドタンブラを④センサアーム台の下記穴位置へ取付け、⑫Rピンで抜け止めをします。

TX	GL
NX	L
NTX	KL
F	Bb
2100KL/2200KL	
T2100KL/2200KL	

型トラクタ ⇒ ⑧

KT
TZ
T240D/245D/265D

型トラクタ ⇒ ⑨

調整のしかた

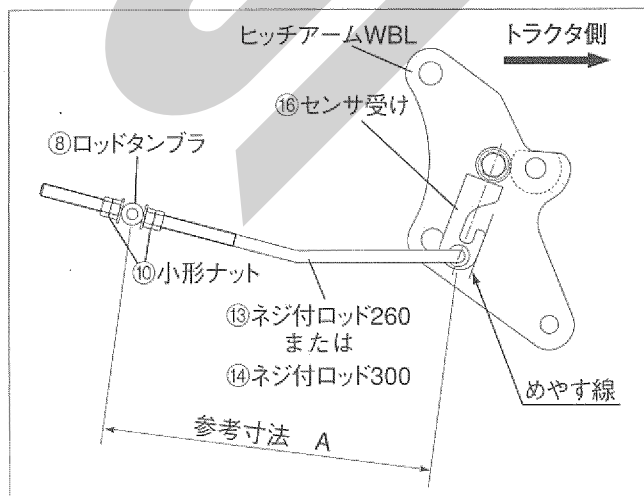
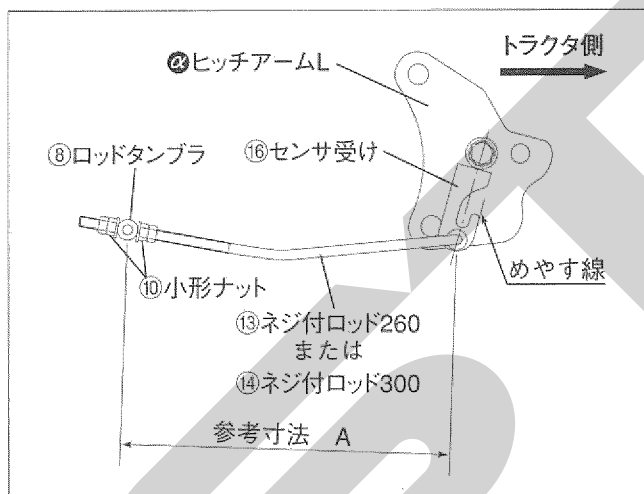
△注意

- トラクタの取扱説明書「油圧コントロール」の項をよく読んでください。守らないと、ケガや機械の損傷につながります。
- オート装置の調整をするときは、トラクタのエンジンを停止し、メインスイッチを「切」にして、おこなってください。守らないと、ケガや機械の損傷につながります。

オート装置を使用する場合の操作・調整は、トラクタの取扱説明書をよく読み、おこなってください。

1 ネジ付ロッドの長さ調整

図のようにハローの入力軸側より見て、ヒッチアームのめやす線と⑯センサ受けが平行になるように、ネジ付ロッドの長さを⑩小形ナットで調整してください。



NSG 型ハロー 193mm
NMT

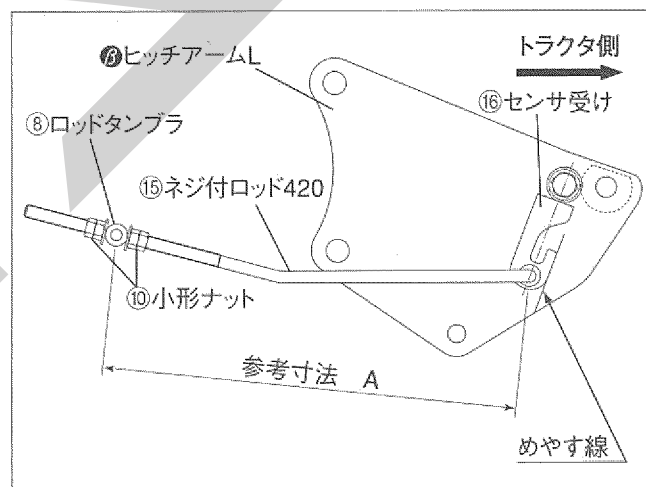
NSG KT, TZ
NRG + T 240D/245D/265D 205mm
型ハロー
型トラクタ

NSG GL, KL, L, Bb
NRG + TX, NX, NTX, F
型ハロー 2100KL/2200KL 208mm
T 2100KL/2200KL
型トラクタ

WAS
WRS 型ハロー 227mm
WBS-05

HRH 型ハロー 243mm

WBS-00 型ハロー 246mm
WGS

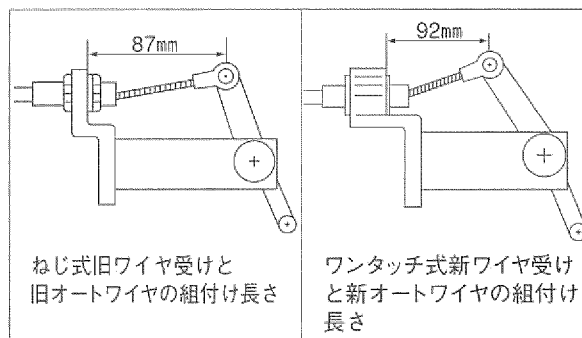


WBS-00 型ハロー 365mm
WGS

2 トラクタにハローを装着します。

ハローの取扱説明書をよく読み、トラクタにハローを装着してください。

- (1) ハローのスタンドを外し、トラクタの油圧レバーを操作し、ハローのレーキを地面から2～3 cm浮かせ、エンジンを停止します。
- (2) トラクタのAフレームまたはW 3 Pヒッチに付いているワイヤ受けとオートワイヤの組付け長さが、図の長さになっているか確認してください。

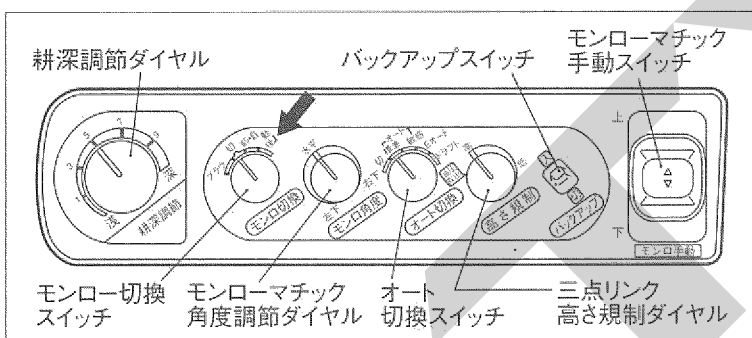


長さが異なる場合は、⑬ネジ付ロッド260または⑭ネジ付ロッド300または⑮ネジ付ロッド420の長さを⑩小形ナットで調整して、図の長さにしてください。

トラクタのスイッチの使い方

1 スwitchの調整

GL 350/400/430/470/530 NX 350～530 F 2300



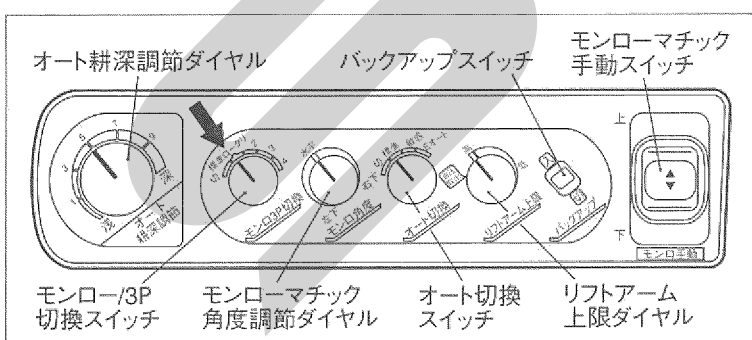
- モンロー切換スイッチを自動「後」にします。

NX 19～53/200～320/338/368/418

TX 240～320

GL 19/21/23/25/26/27/29/32/33/35/40/43/46/53

GL 200/220/240/260/280/300/320/268/338/368/418



- モンロー／3 P切換スイッチを「標準ロータリ」の位置にします。

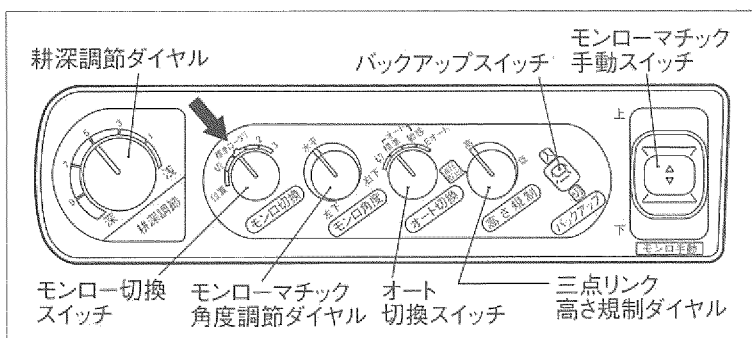
NX 201～321/277/337/367/417/467

TX 201～321

F 2100/2200

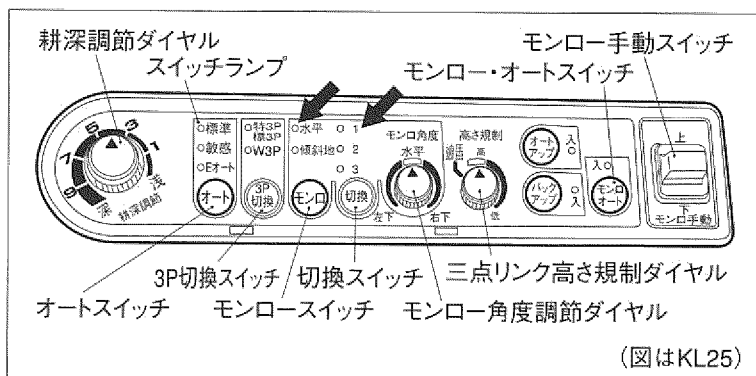
GL 201/221/241/261/281/301/321/277/337/367/417/467

L 27/33/46



- モンロー切換スイッチを「標準ロータリ」の位置にします。

NTX 21~50/210~550/227~507/55/300S TX 212~332/213~333
 F 2100KL/ 2200KL/ 2100KLH/ 2200KLH 2100KL/ 2200KL T 2100KL/ 2200KL
 KL 2450~ 5550/24R/26R/27R/28R/31R/34R
 KL 21~50/210~550/225~555 L 270D/300D/330D/34H/315D/345D/465HD



- モンロースイッチ……………「水平」
- 3 P切り換えスイッチ
 特 3 P A フレーム ……「特 3 P
 標 3 P」
- W 3 P ヒッチ……………「W 3 P」
- 切り換えスイッチ ……………「1」
 (W 3 P 時は自動設定の為不要)

TZ 20~30/210~300/240S/215~305
 KT 20~30/210~300/215~305 T 240D/245D/265D

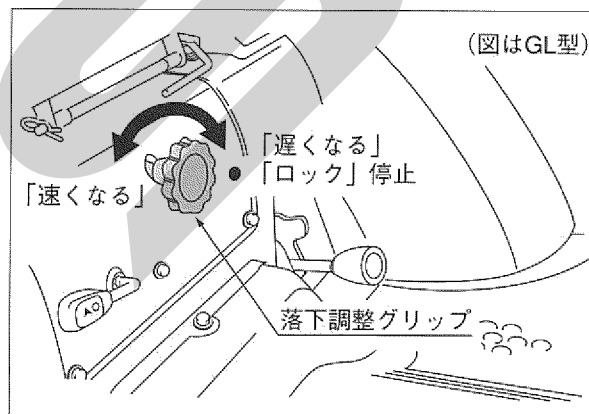
- モンロー切り換えスイッチを「標準ロータリ」の位置にします。

2 オート切り換えスイッチの位置

オート切り換えスイッチを「標準」の位置にします。
 トラクタの取扱説明書「油圧およびモンローマ
 チックオートの取扱い」の項をよく読み、操作
 してください。

3 落下速度の調整

トラクタのエンジンを始動し、ハローの下が
 り速度を調整します。



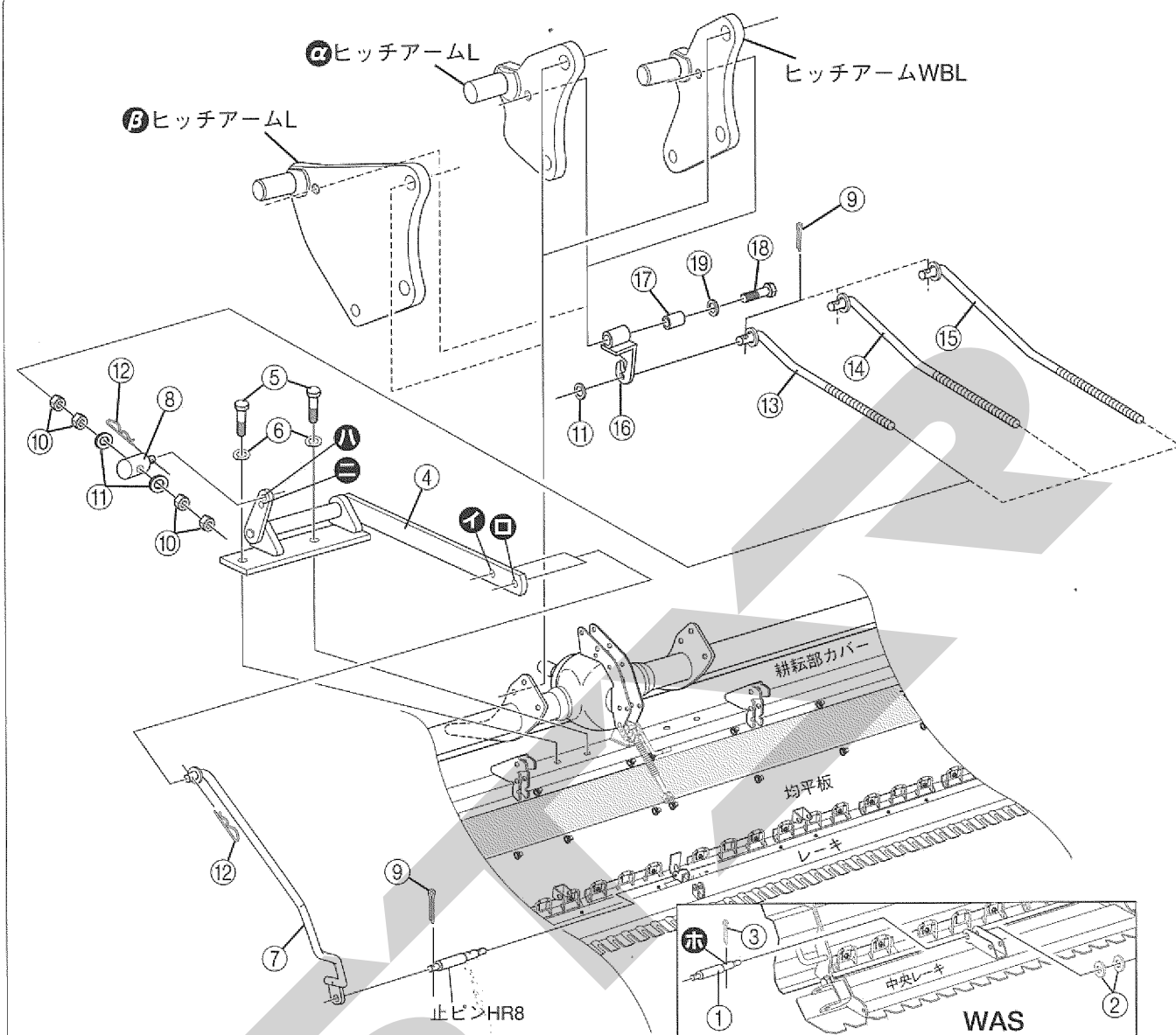
落下速度が速すぎるとスムーズに下がらない
 ときがあります。スムーズに下がるように落
 下速度を調整してください。

4 トラクタの初期設定

- (1) 耕深調節ダイヤルを「浅」の位置にし、エンジ
 ンを始動します。
- (2) トラクタの油圧レバーで、いったんハローを
 いっぱいに上げます。
- (3) 油圧レバーを「最下げ」位置まで下げてください。
 このときハローの下がり途中で停止し、
 宙づりになります。
- (4) ダイヤルを「1」から「3」に回します。ハロー
 が再び下がりはじめ、地面まで下がり切れば
 トラクタの初期設定ができています。

5 保守・点検整備

作業が終了したら、オート装置の動く部分に
 注油し、サビを防いでください。



※部品注文の際には、部品番号の頭にESをつけてご注文お願い致します。 例) No.1 ES4647121000

No.	部品番号	部 品 名	数	備 考	No.	部品番号	部 品 名	数	備 考
1	4647 121000	止ピンHR8	1		11	0930 008000	平座金 M8	3	
2	0930 012000	平座金 M12	2		12	0832 200008	Rピン A-8	2	
3	0832 103225	割りピン 3.2×25	1		13	8171 367000	ネジ付ロッド260	1	
4	8171 334000	センサアーム台	1		14	8171 335000	ネジ付ロッド300	1	
5	0310 010020	ボルト M10×20	2		15	8171 336000	ネジ付ロッド420	1	
6	0931 010000	ばね座金 M10	2		16	5281 140500	センサ受け	1	
7	8172 335000	プッシュロッド415	1		17	5281 110300	カラー	1	
8	5283 010300	ロッドタンブラ	1		18	0310 010035	ボルト M10×35	1	
9	0832 102520	割りピン 2.5×20	2		19	0930 010000	平座金 M10	1	
10	0420 008001	小形ナット M8	4						

本社 066-8555 千歳市上長都 1 0 6 1 番地 2
TEL0123-26-1123
FAX0123-26-2412

千歳営業所 066-8555 千歳市上長都 1 0 6 1 番地 2
TEL0123-22-5131
FAX0123-26-2035

豊富営業所 098-4100 天塩郡豊富町字上サロベツ1191番地44
 TEL0162-82-1932
 FAX0162-82-1696

帯広営業所 080-2462 帯広市西2条北1丁目12番地4
TEL0155-37-3080
FAX0155-37-5187

中標津営業所 086-1152 標津郡中標津町北町2丁目16番2
TEL0153-72-2624
FAX0153-73-2540

花巻営業所 028-3172 岩手県花巻市石鳥谷町北寺林第11地割120番3
TEL0198-46-1311
FAX0198-45-5899

仙台営業所 983-0013 宮城県仙台市宮城野区中野字神明179-1
TEL022-388-8673
FAX022-388-8735

小山営業所 323-0158 栃木県小山市梁2512-1
TEL0285-49-1500
FAX0285-49-1560

岡山営業所 700-0973 岡山県岡山市北区下中野704-103
TEL086-243-1147
FAX086-243-1269

熊本営業所 861-8030 熊本県熊本市小山町1639-1
TEL096-389-6650
FAX096-389-6730

都城営業所 885-1202 宮崎県都城市高城町穂満坊1003-2
TEL0986-53-2222
FAX0986-53-2233